



東京女子医大学東医療センター

# メディカルネットワーク

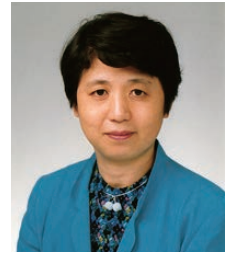
2017 No.23 July

<http://www.twmu.ac.jp/DNH/index.html>

発行 東京女子医大学東医療センター  
〒116-8567 東京都荒川区西尾久 2-1-10  
TEL.03-3810-1111 FAX.03-3894-0282

## 病院長あいさつ

内潟 安子



この4月から着任しました病院長の内潟です。

このたび皆様に親しんでいただいた東京女子医大東医療センターのニュースレター「メディカルネットワーク」を、もっと親しんでいただこうと、ブラッシュアップしてみました。

新しく就任された診療部長には、一番得意とするところを一目でわかるように書いていただきました。どうぞ、ご覧ください。

そして、たくさんの患者さんをご紹介いただいている各診療科の紹介がその後に続きます。まず半数の診療科からのご紹介となります。

昨今の医療の進歩は、めざましいものがあります。ついていだけでも精一杯の感がありますね。そこを、やはり、一目でわかるように、書いていただきました。

皆様の東医療センターです。皆様とともに歩いていきます。いえ、医療の進歩とともに、走ります。皆様と走りたいと思っています。

「電話がかかりにくい」には、至急の対応を行っているところです。

午前も午後もそして夜間も、皆様のニーズを待っています。



## INDEX

放射線科	2	骨盤底機能再建診療部	5
泌尿器科	2	小児科	5
精神科	3	新生児科	6
皮膚科	3	整形外科	6
救急医療科	4	内科	7
形成外科	4	麻酔科	7

〈新任〉

## 放射線科 部長 鈴木 滋

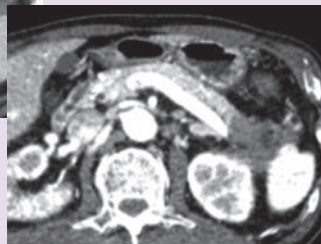
### 安心して下さい、造影剤使用を躊躇する患者さんに造影CT検査ができます！

この度、放射線科部長を拝命した鈴木です。長年CT検査の臨床・研究に携わってきました。当院の最新CT装置では、デュアルエネルギーCTが撮影できます。デュアルエネルギーCTによる低エネルギー画像では、通常CTよりもコントラストを上昇させることが可能であり、腎機能低下・静脈確保困難症例などにも有用です。

膵尾部癌症例:腹部造影CT(動脈優位相)



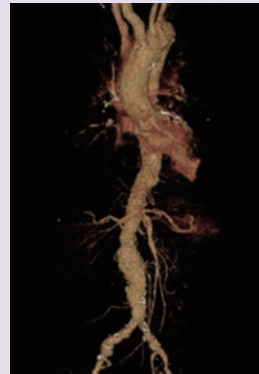
通常CT



デュアルエネルギーCT:  
(低エネルギー画像)

低エネルギー画像では、膵腫瘍と正常膵実質のコントラストが向上します。

腎機能低下症例:大動脈造影CT造影剤半減(40mL)



デュアルエネルギーCT:  
(通常エネルギー画像)



デュアルエネルギーCT:  
(低エネルギー画像)

低エネルギー画像では、腎機能が低下した方に対し、使用する造影剤の量を低減させることができます。

〈新任〉

## 泌尿器科 部長 近藤 恒徳

### 泌尿器科疾患についてはお任せ下さい！

- 本年1月より泌尿器科部長を拝命いたしました近藤恒徳(コンドウツネノリ)です。
- 腫瘍、結石、排尿障害、感染症と広く診療を行っております。
- 特にロボット手術を多く経験しております。



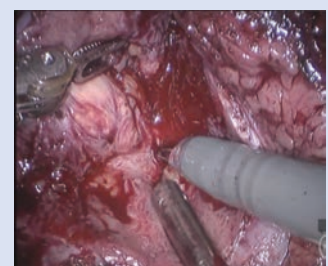
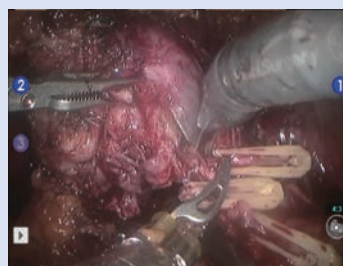
当院でも本年3月手術支援ロボットDaVinci Siシステムを導入いたしました。

- 前立腺全摘除、腎部分切除では低侵襲で出血の少ない精度の高い手術が可能です。



前立腺全摘除

腎部分切除



PSA高値の患者さんなど、是非ともご紹介下さい

〈新任〉

## 精神科 部長 大坪 天平

このたび、東医療センター精神科部長・臨床教授を拝命いたしました。私は長年にわたり、気分障害(うつ病・双極性障害)、不安障害の薬物療法、およびリエゾン・コンサルテーションを専門分野として、臨床、研究、教育に従事してまいりました。東医療センター精神科は病棟を持たないため、外来診療と院内の他科からの依頼への対応が中心となります。地域診療所の先生方との病診連携を重視し新患患者を増やしながら、院内他科との連携も強化していこうと考えております。特に近隣診療所の先生方からの紹介をお待ちしております。是非、よろしくお願いいたします。

### 精神科 抑うつ・不安・不眠は身体疾患の転帰と連動する



抑うつ・不安・不眠・認知機能低下を認めたら、精神科にご紹介ください。精神症状の反復・継続をコントロールにより、身体疾患の転帰・予後をコントロールし、患者のQOLを高水準で維持することを目指します。

## 皮膚科 部長 田中 勝

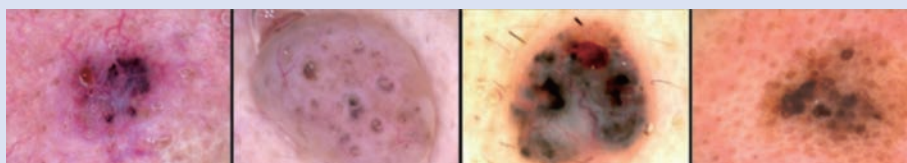


### メラノーマ、基底細胞癌など、皮膚癌の早期診断はおまかせください!

皮膚癌の肉眼による早期臨床診断はしばしば困難です。下記の写真をご覧ください(上段)。どれも良性のほくろに見えてしましますが、実はこの中に本当のほくろは1つしかありません。良性に思えても、このうち3つは皮膚癌です! 経過が長くても良性とは限りません。



これらの早期病変を見分けるため、当科ではダーモスコピー(下段)による精度の高い術前診断を行い、生検あるいは全摘の切除マージン決定を行っています。



少しでも診断に迷う場合は、是非当科にご紹介ください。

## 救急医療科:救命救急センター 部長 庄古 知久

### 3次救急



区東北部唯一の救命センターとして年間1600台以上の3次受け入れを誇ります。重症外傷・手術が必要な急性腹症・ショック・急性腎不全・急性呼吸不全等お困りの症例があればぜひ一報をください。

### ER



今年度から各科の協力のもと当科が毎週月曜日2次救急も担当しております。救急専門医がFirst touchから診療を開始し検査・診断まで行い適切な科への入院までつなげます。

### 災害



各消防と連携しながら東京DMAT出場及び来たるべく大震災に備え日々訓練や災害でのスキルを研じております。

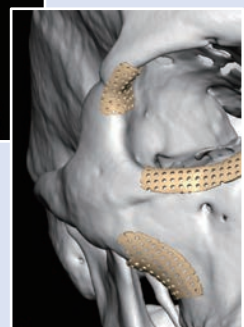
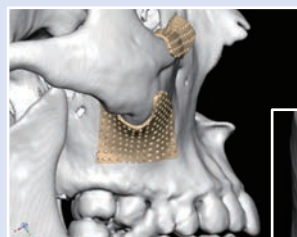
## 形成外科

部長 井砂 司  
医局長 片平 次郎

### 顔面の骨折は形成外科に

こんな疾患の治療は何科?

判断に迷ったら形成外科があります。皮膚腫瘍・外傷・熱傷・先天奇形・美容・再建外科などが主な柱ですが、今回は外傷の中でも顔面骨骨折。当院では”3次元プレート“を用いた最新の精密治療を施行しています。多くは緊急性はありませんのであわてずに当科外来を受診させてください。

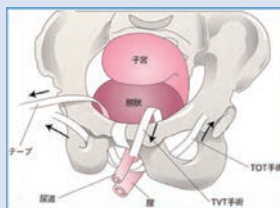


## 骨盤底機能再建診療部 部長 巴 ひかる



### 腹圧がかかった時の尿もれや骨盤臓器脱には手術が有効です

40歳以上の女性の3人にひとりが尿もれを経験しています。その半数が、咳・くしゃみ・運動時にもれる**腹圧性尿失禁**です。出産、肥満、便秘、荷重労働などが原因です。骨盤底筋訓練や減量が有効ですが、重症な方やスポーツをしたい方にはTVT手術やTOT手術がお勧めです。成功率約90%。入院は2泊3日です。



TVT手術・TOT手術

**骨盤臓器脱**とは、膀胱瘤・子宮脱・直腸瘤などです。

自然に元の位置に戻ることはありません。入院は約1週間です。

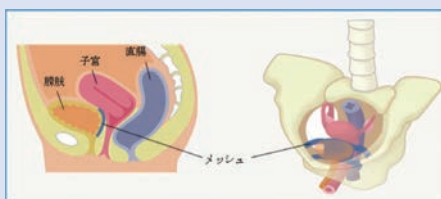
経腔的に下からメッシュで臓器を支える経腔メッシュ(TVM)手術、または 腹腔鏡を用いてメッシュで臓器を牽引する仙骨子宮固定(LSC)術を行います。



膀胱瘤の膀胱造影:  
安静時立位



腹圧負荷時立位



TVM手術



LSC手術

**手術で快適な毎日を取り戻しましょう!**

## 小児科 部長 杉原 茂孝



迷うことはありませんか? こんなときは、是非ご紹介ください!

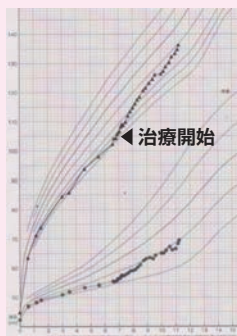
食物アレルギー  
除去食解除が難しい



経口食物負荷試験を行い  
解除指導まで

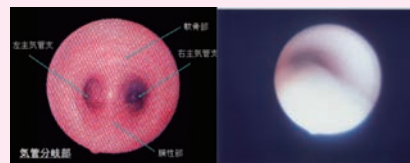
すごく背が小さい  
(-2SD以下が目安)

成長ホルモン分泌刺激試験を行い  
自己注射治療できるかも



SGA性低身長の成長曲線  
(6歳時ホルモン治療開始し  
成長率が改善)

赤ちゃんのいびき  
喘息じゃないのによくゼーゼー  
(先天性喘鳴?)



出生時から喘鳴がよくならない児  
(左:正常 右:気管軟化症)

喉頭気管支鏡検査で  
早期介入が必要な児も  
見逃しません

## 新生児科

部長 長谷川 久弥  
医局長 邊見 伸英



### 色々な病気の赤ちゃんを診ています

未熟児・感染症・黄疸・新生児仮死・染色体異常・無呼吸発作など、様々な疾患の赤ちゃんの診療を行っています。NICU 入院中だけでなく、退院後の発育・発達のフォローアップ、在宅呼吸管理なども積極的に行っています。



NICU:9床 GCU:18床



【新生児蘇生法講習会(NCPR)】  
当科主催で2回/年程度で開催し、地域の周産期医療のレベルアップをはかっています。受講希望の医師・看護師・助産師の方はご連絡ください。



様々な疾患に対応できるよう、超音波検査機器・自動脳幹反応検査・簡易脳機能モニタ・光線療法機器・一酸化窒素吸入療法・新生児低体温療法機器等を揃えています。



特に呼吸器疾患を多く見えています。気管支鏡検査、呼吸機能検査を数多く行っています。気道病変のレーザー治療なども積極的に行っています。

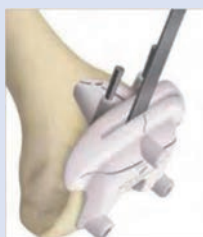
## 整形外科

部長 千葉 純司  
医局長 井上 靖雄

### 人工関節置換術の適応患者さんは当科にご紹介下さい



当科は関節リウマチの患者さんが多くいるため色々な関節の人工関節置換術を行っております。膝関節や股関節だけでなく肩関節や肘関節、足関節等の人工関節置換術を安全に正確に行っております。



尚、膝関節の人工関節では術前にMRIを撮影し、患者さんにあった骨切りガイドを作製し(PMI)安全で確実な手術を行えるようにしています。

関節の変形や痛みにより日常生活に支障がある患者さんがいらっしゃいましたら是非ご相談下さい。

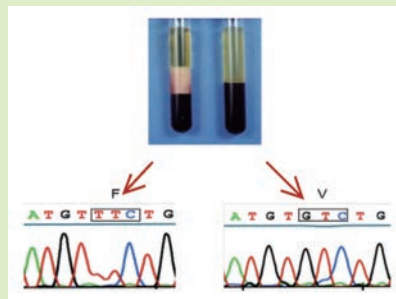
## 内科 部長 佐倉 宏

### 膠原病・リウマチ性疾患の診断のポイント:自己抗体!

膠原病・リウマチ性疾患を診断するための検査の一つが自己抗体検査です。しかしどの疾患も100%陽性となる抗体はありませんので陰性であっても症状から膠原病・リウマチ性疾患が疑われれば早めに当科を受診してください。

膠原病・リウマチ性疾患の疾患標識抗体		
疾患	自己抗体	陽性率
SLE	抗ヌクレオソーム抗体(LE因子)	40-60%
	抗DNA抗体	50-70%
	抗Sm抗体	15-25%
強皮症	抗Scl-70抗体	20-30%
	抗セントロメア抗体	20-30%
多発性筋炎・皮膚筋炎	抗Jo-1抗体	15-20%
Sjogren症候群	抗SS-B/La抗体	20-30%
	抗SS-A/Ro抗体	50-70%
Overlap症候群	抗UI-RNP抗体	80%
血管炎症候群	C-ANCA (Wegener肉芽腫症)	50-80%
	P-ANCA (顕微鏡的多発血管炎など)	30-70%
関節リウマチ	抗CCP抗体	70-80%

### 慢性的な白血球増加症や多血症で悩んでいませんか? 血液内科



### C型肝炎が内服薬で治せる時代に!

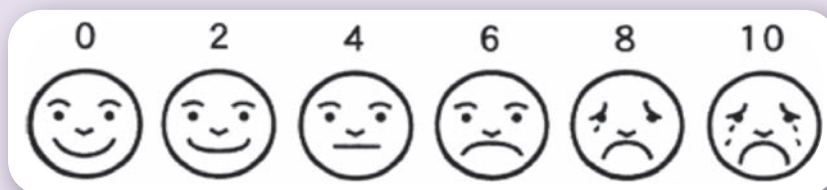
これまでC型肝炎にはインターフェロン注射による治療しかありませんでした。しかし、最近になり新規の内服薬が次々と開発され、9割以上の確率でウイルスを排除することが可能となりました。肝炎でお悩みの患者様がおられましたら、ご遠慮無くご紹介下さい。



5月下旬より女性医師による心療内科外来が始まりました! 緊急症例は随時診療いたします。

## 麻酔科 部長 小森 万希子

### 神経障害性疼痛は、病悩期間が長くなるほど難治化します。



Fece Scale ↑が8以上、治療にもかかわらず6以上の患者さんは、ペインクリニック外来(月曜午後、水曜午後)にご紹介ください。

【治療実績】消炎鎮痛薬ではとれない痛み、発症6ヶ月未満の帯状疱疹、帯状疱疹後神経痛、癌患者さんの痛み、透析患者さんの痛み、顔や喉の複雑な痛み、画像所見に不釣り合いな痛み、外傷や手術のあとがずっと痛い、手や足の痛み冷えやむくみ・発赤を伴っているなど

### 治療に難渋する多種類化学物質過敏症、シックハウス症候群は、併存する疼痛の治療で改善が期待できます。

ペインクリニック環境医学外来(「毎月第4火曜日午前、奇数月第2土曜日午前)にご相談ください。

## 地域連携室よりお知らせ

## 初診患者診療予約のご案内

## (1) 地域の先生より『地域連携室』で電話予約ができます

## ～予約から受診までの流れ～

- ①医療機関より電話で予約取得していただきます  
・一部診療科を除く
- ②医療機関より「FAX診療申込書」を送っていただきます  
・外来診療担当表、ホームページをご参照下さい
- ③地域連携室より「予約票」をお送りいたします  
・患者さんにお渡しください  
・一部診療科を除く
- ④当日患者さんは、外来棟1階「初診受付」へお越しください  
・予約票、保険証(医療証)、紹介状(検査データ等CD-ROM)等をお出しいただき  
・診察申込書の記載は不要です

■地域連携室予約専用 電話・FAX番号  
電話 03-3810-1112(自動音声) 内線3121  
03-3810-1111(オペレーター) 社会支援・地域連携室  
FAX 03-3893-0772(直通)

■予約受付時間  
平日(月～金) 9時～16時まで  
土曜日(第3除く) 9時～11時まで  
(祝日・年末年始12/30～1/4・創立記念日12/5除く)

※ご不明な点は地域連携室へお問い合わせください

## (2) 紹介状をお持ちの患者さんは『受診される診療科』で電話予約が出来ます

## ～予約から受診までの流れ～

- ①患者さんより電話で予約取得していただきます  
・当院の診察券をお持ちの場合はお手元にご用意ください  
・一部診療科を除く
- ②代表電話へかけていただき、封筒の表書きに明記されている  
「受診される診療科」をお申し付けください
- ③当日患者さんは、外来棟1階「初診受付」へお越しください  
・予め電話で予約をしている旨をお申し出ください  
・診察申込書(病院のホームページからダウンロード可能)、  
保険証(医療証)、紹介状(検査データ等CD-ROM)等をお出しいただき

■東医療センター代表電話番号  
電話 03-3810-1111(オペレーター) 診療科  
FAX 03-3893-0772(直通)

■予約受付時間  
平日(月～金) 14時～16時まで  
(祝日・年末年始12/30～1/4・創立記念日12/5除く)

## 城東地区医療連携フォーラムのお知らせ

年2回、荒川区医師会、足立区医師会、北区医師会、葛飾区医師会、下谷医師会(台東区)、浅草医師会(台東区)の先生方のご協力の元城東地区医療連携フォーラムを開催しております。

問合せ先:事務局 社会支援・地域連携室 03-3810-1112 内線6151



## 『連携担当医』制度のお知らせ

平成26年3月より開始いたしました。

『連携担当医』制度とは、病診連携の強化を目的とし、医療機関の先生からのお電話を直接診療科の医師へお繋ぎするシステムとなっております。これによりスムーズなご対応ができるようになりました。

連絡方法: 代表電話 03-3810-1111 オペレーターに「〇〇科の『連携担当医』へ」とお伝え下さい。

対応時間: 平日(月～金)9時～16時30分

(第3土曜日、祝日、年末年始12/30～1/4、創立記念日12/5は従来通り当直対応)

対応診療: 内科、小児科、精神科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、脳神経外科  
心臓血管外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科